

AudioComm®

AM/FM/SW₁~10 ハンディたんぱラジオ

RAD-S512N

取扱説明書

たんぱ「ラジオNIKKEI」全6波受信!
株&競馬ラジオ



このたびは、AudioCommハンディたんぱラジオをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときにお読みください。

目次

| | | | |
|----------|-----|------------------|---|
| 安全上のご注意 | 1~3 | いろいろな機能 | 8 |
| 電源について | 4 | 故障かな?と思ったら | 9 |
| 各部の名称 | 5 | 主な仕様 | 9 |
| ラジオ放送を聴く | 6~7 | 保証書とアフターサービスについて | |

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」をご使用前によくお読みください。

※ACアダプターについての項目は、別売のACアダプター(弊社品番03-3113)ご使用時の注意事項です。

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に阻止するためにいろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから、本文をお読みください。



危険

この表示を無視して、誤った取扱をすると、火災、感電、破裂などにより死亡や大けがなどを負う可能性が想定される内容です。



警告

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

この表示を無視して、誤った取扱をすると、感電やその他の事故によりケガをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。

絵表示の使用例



△記号は、注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。
(左図の場合は感電注意が描かれています。)



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
(左図の場合は分解禁止が描かれています。)



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
(左図の場合ACアダプターをコンセントから抜く、が描かれています。)

※この製品の故障、誤動作、不具合などによって発生した附属的損害補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

警告

| | | | |
|---|---|---|--|
|   異常の時にプラグをコンセントから抜く | <ul style="list-style-type: none"> ●音がしている、変なにおいや音をするなどの異常状態のまま使用すると火災、感電の原因になります。 すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。 音が出なくなるのを確認して販売店に修理を依頼してください。 |  接触禁止  感電に注意 | <ul style="list-style-type: none"> ●音が鳴り始めたらアンテナやACアダプターに触れないでください。 感電の危険があります。 |
|   水が入った場合はプラグをコンセントから抜く | <ul style="list-style-type: none"> ●内部に水などが入った場合は、ACアダプターをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。 そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 |  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ●表示された電源電圧交流100ボルト以外の電圧で使用しないでください。 火災・感電の原因となります。 |
|   プラグをコンセントから抜く | <ul style="list-style-type: none"> ●機器の内部に異物が入った場合は、ACアダプターをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。 そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 |  水かけ禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ●浴室やシャワー室では使用しない。 浴室やシャワー室など、湿度の高いところや水はねのある場所では使用しないでください。 火災や感電の危険があります。 |
|  分解禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ●本体を修理、改造しないでください。 火災・感電の原因となります。 | | <ul style="list-style-type: none"> ●ACアダプターコードの上に重いものをのせたり、コードが本体の下敷きにならないようにしてください。 コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。 コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重いものをのせしてしまうことがあります。 |
|  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ●この機器を使用できるのは日本国内のみです。 自動車・船舶などの直流DC電源には接続しないでください。 火災の原因となります。 |  禁止 | |
|  コードを交換する | <ul style="list-style-type: none"> ●ACアダプターコードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店または弊社修理係に交換をご依頼ください。弊社保証書規定に基づき、無償または有償にて交換いたします。 そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 |  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ●ACアダプターコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。 コードが破損して火災・感電の原因となります。 |

注意

| | | | |
|---|--|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ●調理台や加湿器のそばなど油煙や泡気が当たるような場所に置かないでください。 火災・感電の原因となることがあります。 |  <p>プラグをコンセントから抜く</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●お手入れの際には安全のためACアダプターをコンセントから抜き、乾電池を取り外してください。 感電の原因となることがあります。 |
|  <p>禁止</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●くらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。 落ちたり、倒れたりしてはけの原因となることがあります。 |  <p>禁止</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●濡れた手でACアダプターを抜き差ししないでください。 感電の原因となることがあります。 ●ACアダプターを抜くときは、コードを引っ張らないでください。 コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずACアダプター本体を持って抜いてください。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ●ACアダプターを熱器具に近付けないでください。 コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。 | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ●窓を開け切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に設置しないでください。 キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災・感電の原因となることがあります。 |  <p>プラグをコンセントをから抜く</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●移動させる場合は、必ずACアダプターをコンセントから抜き、イヤホンを外してから行ってください。 コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 必ずACアダプター本体を持って抜いてください。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ●湿気やほこりの多い場所に置かないでください。 火災・感電の原因となることがあります。 | | |
|  <p>音量は小さく</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●電源を入れる前には、音量ボリュームを最小にしてください。 突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。 |  <p>アンテナに注意</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●持ち運びするときは、コリッドアンテナを収納してください。 そのまま持ち運びするとアンテナが引っ掛かったりしてはけの原因となることがあります。 |
|  <p>乾電池の電極性に注意</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●電池を機器内に挿入する場合は、極性表示(プラス+とマイナス-の向き)に注意し、表示通り正しく入れてください。 間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。 |  <p>音量に注意</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●イヤホンをご使用になる時には、音量を上げ過ぎないようにご注意ください。 耳を刺傷するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。 |
|  <p>禁止</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●指定以外の乾電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池、アルカリとマンガンなど種類の異なる電池を一緒に混ぜて使わないでください。 乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。 |  <p>プラグをコンセントから抜く</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●旅行などで長時間本機をご使用にならないときは、安全のために必ず、ACアダプターをコンセントから抜き、乾電池も取り外してください。 火災、液もれの原因となることがあります。 |

電源について

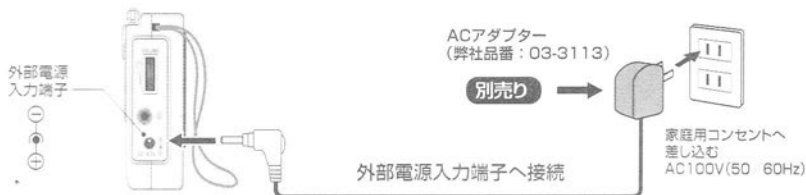


注意

別売のACアダプターを抜き差ししたり電池を出し入れするときは、電源が切れた状態で行ってください。

家庭用コンセントで使うには(別売のACアダプターを使用)

- 別売のACアダプターを、本機側面にある外部電源入力端子へ接続した後、家庭用コンセントへ差し込んでください。＊極性に注意して接続してください。(センターが「+」となります。)
- 電池が入っている場合でも、ACアダプターを接続すると自動的にAC電源に切り替わります。
- 本機を使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。



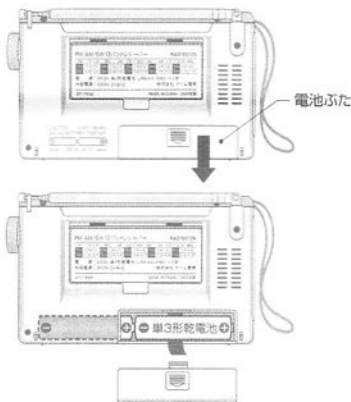
乾電池(別売)で使うには

- 本機背面の電池ふたを開けてください。電池ふた上部にある矢印マークを押しながら、下にスライドさせて開けてください(右図参照)。
- 次に電池ボックス内の表示通りに、単3形乾電池(別売)を2本、+の極性を正しく入れます(右図参照)。
- 電池を入れ終わりましたら、電池ふたを元通りにパチンと音がするまで閉めてください。
- 別売のACアダプターを差したままでは電源は入りません。その場合はACアダプターを外してください。

※アルカリもしくはマンガン乾電池をご使用ください。

[電池交換時期の目安]

電池が消耗すると、音量を上げたときに音の歪みが大きくなったり感度が下がりますので、新しい電池に交換してください。(音量を下げればしばらくはご使用いただけます。)



乾電池についての安全上のご注意

⚠危険

- 乾電池が液漏れしたときは素手で液をさわらない。

液が本体内部に残ることもあるので、販売店、弊社修理窓口にご連絡ください。

液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐにきれいな水で充分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。液が体や衣服に付いたときも、すぐにきれいな水で洗い、皮膚にけがや炎症あるときは医師に相談してください。

⚠警告

- 飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談する。

液漏れ・破裂・発熱・発火・損傷による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

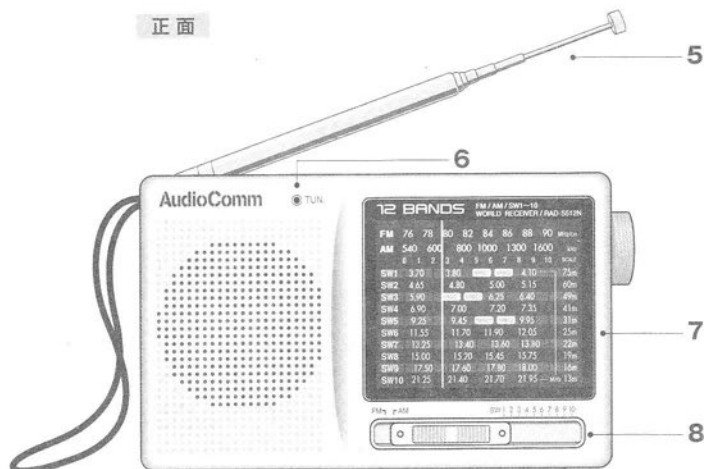
- 機器の表示に合わせてプラスとマイナスの極性を正しく入れる。
- 充電しない。火の中に入れない。分解、加熱しない。
- 金属類と一緒に保管・保管しない。ショートさせない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 使い切った電池は取り外す。長時間使用しないときも取り外す。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池(アルカリ電池、マンガン電池など)を混ぜて使わない。

⚠注意

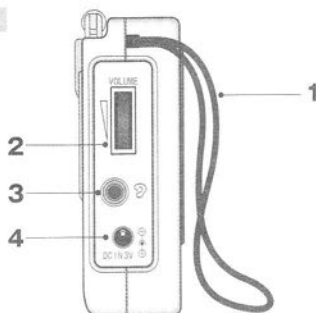
- 火のそば、直射日光の当たる所・炎天下の車中などの高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 外装のビニールテープをはがしたり傷ついたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。

各部の名称

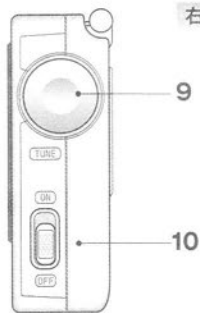
正面



左側面



右側面



左側面

- 1 ハンドストラップ
- 2 音量つまみ
- 3 イヤホンジャック
- 4 外部電源入力端子 (3V)

正面

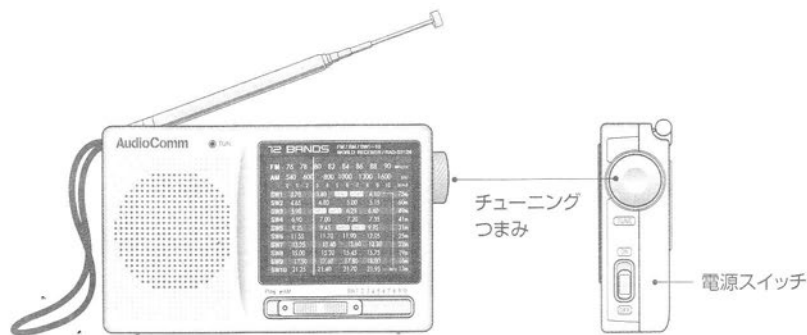
- 5 FM/SWロッドアンテナ
- 6 チューニングインジケータ
- 7 チューニングスケール
- 8 バンド切替スイッチ

右側面

- 9 チューニングつまみ
- 10 電源スイッチ

ラジオ放送を聴く

- 1.電源スイッチをON側にスライドさせて電源を入れます。
- 2.音量つまみで音量を調整し、チューニングつまみで放送局を選局します。同調するとチューニングインジケータが点灯します。
- 3.聴き終わりましたら、電源スイッチをOFF側にスライドさせて電源を切ります。



※1 本機を他のラジオやテレビなどの電気機器や携帯電話の近くで使用すると、互いに干渉しあって雑音が入ることがあります。

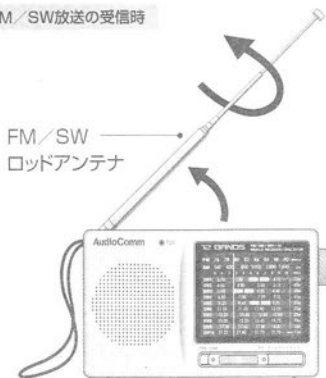
※2 建物や乗り物の中では電波が弱まり、聞こえにくくなることがあります。出来るだけ窓際でお使いください。

受信状態を良くするには

●FM/SW放送の受信

ロッドアンテナを最長に伸ばし、長さ、方向、角度を変えて受信状態が最も良くなるように調節します。

FM/SW放送の受信時



●AM放送の受信

本機にバーアンテナが内蔵されています。本機を動かして最も受信状態の良い方向をみつけてください。窓際の方が受信が良くなります。

AM放送の受信時



ラジオ放送を聴く

短波放送について

●短波放送の特徴

ラジオや通信に使われている電波の中で、短波は地上70～500kmにある電離層に反射する特性を持っており、小さな出力で遠くまで送信できるという特徴があります。短波以外の電波は電離層に吸収されたり、突き抜けたりしてしまいますが、短波は電離層と地表との反射を繰り返しながら、地球の裏側まで飛んでいくことができます。

●メーターバンドとは

短波放送については、国際協定により、放送局ごとに使える周波数帯を割り当てることになっていきます。この周波数帯のことを「メーターバンド」といい、これにより世界の電波の混信を防いでいます。本機が受信できるメーターバンドは以下の通りです。

| バンド | SW1 | SW2 | SW3 | SW4 | SW5 |
|------------|-----------|------------|--------------------|-----------------------|-----------------|
| メーターバンド(m) | 75 | 60 | 49 | 41 | 31 |
| 周波数(kHz) | 3700-4100 | 4650-5150 | 5900-6400 | 6900-7350 | 9250-9950 |
| 主な放送局 | ラジオNIKKEI | 熱帯地方のローカル局 | VOA、国際放送、ラジオNIKKEI | アジア、アフリカ、ロシアなど | VOA、BBCなど国際放送 |
| 主な特徴 | | | 大出力局が多く、冬は欧州局が聴ける | 秋から春、夜はアジアや中東局、早朝は欧州局 | 世界中の局が使用しているバンド |

| バンド | SW6 | SW7 | SW8 | SW9 | SW10 |
|------------|----------------|---------------------------|-------------------------|---------------|---------------|
| メーターバンド(m) | 25 | 22 | 19 | 16 | 13 |
| 周波数(KHz) | 11550-12050 | 13250-13800 | 15000-15750 | 17500-18000 | 21250-21950 |
| 主な放送局 | VOA、BBCなど国際放送 | VOA、BBCなど国際放送 | VOA、BBCなど国際放送 | VOA、BBCなど国際放送 | VOA、BBCなど国際放送 |
| 主な特徴 | 大出力の外国向け放送が聴ける | 3000kmくらい離れた場所への放送に最適なバンド | 100kw以上出力の一流局が使用しているバンド | 春から秋にかけて安定受信 | |

●ラジオNIKKEIの聴き方

ラジオNIKKEIには投資や株式のビジネス情報から英会話などの教育番組や競馬情報などのエンターテインメントまであらゆる情報が満載。短波放送なので、海外でも受信できます。

- ・第1放送 JOZ4 3.925 / JOZ2 6.055 / JOZ3 9.595MHz
- ・第2放送 JOZ5 3.945 / JOZ6 6.115 / JOZ7 9.760MHz

<http://www.radionikkei.jp/>

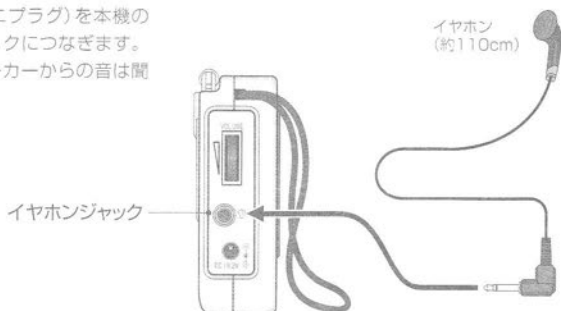
※本体チューニングスケール上の該当周波数にNRBCの表示をしております。

●周波数の変更について

小さい出力で遠くまで送信できる短波放送ですが、一方では電波の伝わり方が季節によって変化します。夏は高い周波数、冬は低い周波数の方がよく伝わります。そのため各放送局は複数の周波数を使うと共に、年に何回か周波数の変更を行っています。また、混信が発生した時も周波数修正を行っています。

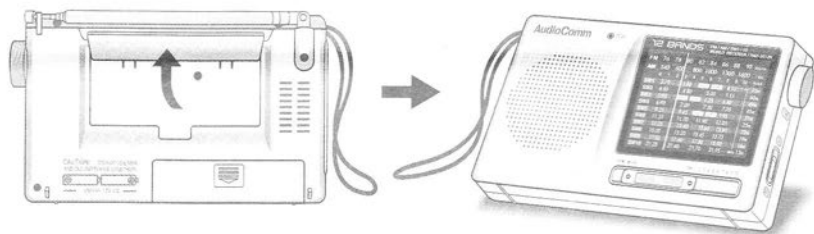
イヤホンで聴く

付属のイヤホン(3.5mmミニプラグ)を本機の左側面にあるイヤホンジャックにつなぎます。イヤホンを接続するとスピーカーからの音は聞こえなくなります。



背面スタンドの使い方

本機には背面スタンドが装着されています。机上などの平らな場所に設置する時は、背面スタンドの下部に指を掛けて跳ね上げて完全に開いた状態でご使用ください。本体が安定して設置されます。ご使用後はスタンドを閉じてください。



ご使用上の注意

近隣への迷惑にならないよう、音量には充分注意しましょう。

お手入れ方法

本体表面の汚れは柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい時は、布をぬるま湯か薄めた中性洗剤で湿らせて軽く拭いた後、乾拭きしてください。

シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の塗装を傷めますので、絶対に使用しないでください。



シンナー、ベンジン、
アルコールは
使用しないでください。

故障かな?と思ったら

| 症状 | チェック項目 |
|----------|--|
| 音が出ない | <ul style="list-style-type: none"> ●ACアダプターが正しく差し込まれていますか。乾電池が入っていますか。 ●乾電池の入れる向きが正しいですか。乾電池が切れていませんか。 ●音量が最小になっていませんか。 ●イヤホンがイヤホン端子に接続されたままになっていませんか。 ●ACアダプターを差したまま乾電池で使用していませんか。 |
| 雑音・音が震える | <ul style="list-style-type: none"> ●乾電池が消耗していませんか。 |
| 雑音が入る | <ul style="list-style-type: none"> ●近くで携帯電話を使用していませんか。(携帯電話を本機から離して使用) ●テレビやパソコン、蛍光灯などの近くでAM・SW放送を受信していませんか。(雑音が入る事があります) <p>またテレビの近くで本機を使用するとテレビの画像が乱れることがあります。このようなときは本機をテレビなどから離してください。</p> |

主な仕様

| | |
|------------------------------------|---|
| 受信周波数 | AM : 530~1605kHz |
| | FM : 76~90MHz |
| | SW1(75m) : 3700~4100kHz SW2(60m) : 4650~5150kHz SW3(49m) : 5900~6400kHz SW4(41m) : 6900~7350kHz SW5(31m) : 9250~9950kHz SW6(25m) : 11550~12050kHz SW7(22m) : 13250~13800kHz SW8(19m) : 15000~15750kHz SW9(16m) : 17500~18000kHz SW10(13m) : 21250~21950kHz |
| スピーカー | 直径50mm |
| 外部出力端子 | 3.5mmミニジャック |
| 電源 | DC3V(単3形乾電池2本 : 別売) |
| 外部電源 | DC3V(ACアダプター品番 O3-3113 : 別売) |
| 連続使用時間 (アルカリ乾電池使用、 音量中程度として) | イヤホン時 : AM受信約350時間 / FM受信約300時間 / SW受信約400時間 スピーカー時 : AM受信約95時間 / FM受信約90時間 / SM受信約180時間 |
| 外形寸法 | 幅132×高さ81×厚さ31mm(突起部含まず) |
| 質量 | 約175g(乾電池含まず) |
| 付属品 | 取扱説明書(本書) / 保証書(台紙) / イヤホン / ハンドストラップ(本体装着済み) |

※仕様および外観は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

保証書とアフターサービスについて

【保証書には購入年月日などが必要】

この商品には、保証書を添付しております。お買上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、販売店よりお受け取り、大切に保管してください。必要事項の記入漏れは、すぐに販売店にお申し付けください。保証期間は、お買上げ日より1年間です。

【調子が悪いときは】

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。

それでも調子が悪いときは、お買上げの販売店、またはオーム電機修理ご相談センターにご相談ください。

【保証期間中は】

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

【保証期間が過ぎた場合は】

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買上げの販売店にご相談ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<http://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは **お客様相談室** へ

●フリーダイヤル（無料） ●携帯電話・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735

電話 平日 9:00~17:30 土曜 9:00~17:00
受付 日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は **修理ご相談センター** へ

電話 **048-992-3970** 平日 9:00~17:00
受付 土・日・祝日及び年末年始は除きます

保証書

持込修理 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
 - (ロ) お買上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
 - (ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売シールや領収証でも未記入項目の代用となります。)
 - (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
- ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

| | | | | | | | |
|------|------------|----|---------|-----------------------|-----|---|---|
| 商品名 | ハンディたんばラジオ | | | ★お買上げ日: | 年 | 月 | 日 |
| 型番 | RAD-S512N | 品番 | 07-7956 | 保証期間: 本体1年間(お買上げの日から) | | | |
| お客様 | ★お名前 | | | 様 | | | |
| | ★ご住所:〒 | | | - | | | |
| | | | | 電話 | () | | |
| 修理メモ | | | | | | | |
| 販売店 | ★住所 店名 電話 | | | | | | |
| | | | | | | | |

(注) ★印欄に記入の無い場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
- ※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- ※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<http://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは **お客様相談室**へ
●フリーダイヤル(無料) ●携帯電話・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735
電話 平日 9:00~17:30 土曜 9:00~17:00
受付 日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は **修理ご相談センター**へ
電話 受付 **048-992-3970** 平日 9:00~17:00
土・日・祝日及び年末年始は除きます

07-7956A